暑寒別天売焼尻国定公園の公園計画の変更に関する 意見の募集(パブリックコメント)について

暑寒別天売焼尻国定公園の公園計画の変更に当たり、これに関する意見を募集します。

暑寒別天売焼尻国定公園の概要

1 区域

当公園は北海道の西部に位置し、面積は43,559ヘクタールで、5町2村(厚田郡厚田村、 浜益郡浜益村、樺戸郡新十津川町、雨竜郡雨竜町及び同郡北竜町、増毛郡増毛町並びに苫前 郡羽幌町)にまたがっている。

2 景観の特徴

天売島は西海岸に100メートル前後の海食崖が発達し、暑寒別山系は、暑寒別岳(標高1,491メートル)を主峰とする火山群であり、海岸線の近くに連なる標高1,000メートル以上の山々は優れた山岳景観を呈している。高山植物群落や湿原、渓谷、滝などが随所に見られ、また、南暑寒岳東部の溶岩台地上に発達する雨竜沼湿原は、山地型湿原としては我が国有数の面積規模を誇り、湿原内には水生・湿原性・高山性の植物が混生し自然性の高い優れた景観を呈している。

また、暑寒別山系の海岸部及び送毛・濃昼海岸では、雄冬山、天狗岳、安瀬山などの山麓がそのまま急斜面となって日本海に落ち込み、各所で100メートルを超える海食崖が連続している。

3 動植物

天売島の海食崖には、ウミネコ、ウミガラス(オロロン鳥)、ケイマフリ、ウトウなどの 海鳥類の我が国有数の繁殖地となっており、また、焼尻島は、イチイをはじめとする自然林 が発達し国指定の天然記念物にもなっている。

4 利用動態

自然探勝、登山、海水浴等が利用の中心で、年間利用者数は約459千人(平成15年)である。

変更の理由

暑寒別天売焼尻国定公園は、平成2年8月1日に指定された国内で最も新しい国定公園である。

指定以来、平成2年11月29日には高山植物等の指定、平成3年12月25日には暑寒別山系に車馬等の乗入れ規制地区の指定、また、平成12年3月24日には利用施設計画の一部見直しを行っている。

今回は、暑寒別山系北東部の区域において、スノーモービルなどの乗入れによる植生の被害を防ぎ、優れた自然景観を保護するため、乗入れ規制地区の拡張を行う。

また、併せて公園の適正な利用を図るために、利用施設計画の整理等の公園計画の変更を行うものである。

変更案の概要

1 公園計画の変更

(1)保護施設計画の変更

乗入れ規制地区の拡張

スノーモービルなどの乗入れによる貴重な植生への影響を防止するため、車馬等の乗入れ を規制する区域を暑寒別山系地域の特別保護地区を除く特別地域全体に拡張するもの。 (7,592ha)

(2)利用施設計画の変更

ア 単独施設の削除

今後とも施設が整備される見込みがなく、実態上計画の必要性が乏しい計画を削除するもの。

ス キ - 場 北海道雨竜郡雨竜町(恵岱岳)

北海道雨竜郡北竜町

宿舎北海道雨竜郡北竜町(恵岱別)野場北海道雨竜郡北竜町(恵岱別)運動場

イ 道路(車道)の削除

今後とも施設が整備される見込みがなく、実態上計画の必要性が乏しい計画を削除するもの。

恵岱別雨竜線 起点・北海道雨竜郡北竜町(恵岱別・国定公園境界)

終点 - 北海道樺戸郡新十津川町(和歌·国定公園境界)

ウ 運輸施設の削除

今後とも施設が整備される見込みがなく、実態上計画の必要性が乏しい計画を削除するもの。

惠岱別線索道運送施設 起点 - 北海道雨竜郡北竜町(恵岱別)

終点 - 北海道雨竜郡雨竜町(恵岱別)